

「曇気楼の見える街、魚津」

魚津市プレスリリース 平成30年4月2日

若年性認知症ドキュメンタリー映画

「八重子のハミング」を上映します

NPO 法人つむぎは、認知症の本人や家族の支援に取り組んでいる団体です。今回は若年性認知症への理解と対応を考えるドキュメンタリー映画を上映されます。実話を基に若年性認知症の本人に暖かく接する家族と周囲の方の自然な関わりが表現されており、認知症になっても安心して生活できる地域社会を考えるきっかけとしてもらいたいと考えています。

大変ご多忙とは存じますが、ぜひ取材方よろしく申し上げます。

- 1 上映日時 平成30年4月18日（水曜日）
1回目 14:30～
2回目 18:30～
- 2 会場 新川文化ホール 小ホール
- 3 入場料 前売り900円（当日は1,000円）
- 4 問合せ先 NPO 法人つむぎ 理事長 飯田 恭子
〒937-0041 魚津市吉島 511
電話/FAX 0765-22-6006

別紙チラシを参照してください。

担当部署：社会福祉課地域包括支援センター予防係
（課長）宮崎 悟
（担当者）石坂 留美
電話 0765-23-1093 FAX 0765-23-1073
E-Mail hokatsu@city.uozu.lg.jp

いつか来る夫婦の別れ。
ゆっくりと二人で歩む“ありがとう”の人生。



八重子のハミング

升 毅

高橋洋子

文音

中村優一

安倍萌生

辻 伊吹

二宮慶多

上月左知子

月影 瞳

朝加真由美

井上 順

梅沢富美男

監督・脚本

佐々部 清



原作：尾 菊孝『八重子のハミング』（小学館） エンディング曲：谷村新司『いい日旅立ち』（avex tr/DAI） 劇中曲：谷村新司『涙』（avex tr/DAI）

© Team『八重子のハミング』 <http://yaeko-humming.jp>

よとせ

四十年過ぎ

妻と歩めし

瀬戸の人生

みち

うず潮の道

今ぞなつかし



目を閉じればいつも聞こえる。
母さんの…八重子のハミングが！

どこからか聞こえてくる男性の声…
「やさしさの心づて何？」と置かれた講演
舞台上立つ、白髪の老人・石崎誠吾。若年
認知症を患った妻・八重子の介護を通して、
自らが経験したこと、感じたことを語って
いく。

「妻を介護したのは12年間です。その12年
間は、ただただ妻が記憶をなくしていく
時間やからちよつと辛かったですいねえ、
でもある時こう思ったんです。妻は時間を
掛けてはつくりと僕にお別れをしよるん
やと。やったら僕も妻が記憶を無くして
いくことを、しっかりと僕の思い出にし
ようかと。」

誠吾の口から、在りし日の妻・八重子との
思い出が語られる。かつて音楽の教師だっ
た八重子は、徐々に記憶を無くしつつも、
誠吾が歌を口ずさめば笑顔を取り戻すこ
とも…

家族の協力のもと、夫婦の思い出をしっ
かりと力強く歩んでいく誠吾と八重子。
山口県・萩市を舞台に描く、夫婦の純愛と
家族の愛情に溢れた12年間の物語。



監督・脚本：長々部清 原作：岡 信孝「八重子のハミング」(小学館) プロデューサー：長々部清 / 野村展代 / 西村祐一
エンディング曲：谷村新司「いっしょに歩こう」(avex tr/DAO) 劇中曲：谷村新司「鳥」(avex tr/DAO) 音楽：穴見めぐみ 音楽プロデューサー：塚田泰博
撮影：早坂伸 (JSC) 美術：若松孝市 (APD) 録音・整音：日井賢 効果：田島第 装飾：柳澤武 編集：川瀬功 (JRC) 記録：山手千穂 監督補：山本亮 製作担当：馬場政史 スチール：下瀬信雄
製作：Team「八重子のハミング」/シネムーブ/北斗/オフェスps 編集：林北一 特別協力：映画「八重子のハミング」製作支援委員会/ARKY/日教連/ひまわり/第一トレース/第一/一般社団法人 岡山芸術会
岡山芸術会病院/ROUグループ/オフィスレン/5014 / 山口銀行/日本作業療法士協会/山口県作業療法士会/長府製作所/日本セレモニー/安成工務店/信吉工業/下関海神運送/ふるさと下関応援隊
高輪若福長画説/花水木/アフレチオ/全日本空輸 進捗：山口県/山口県教育委員会/社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

平成30年4月18日(水) 新川文化ホール 小ホール

《上映時間》①14:30 ②18:30 の2回上映

◎前売券 900円 (当日券は1000円となります)

後援：富山県 魚津市・黒部市・入善町・朝日町各社会福祉協議会、にいわね認知症疾患医療センター (順不同)
主催/特定非営利活動法人(NPO法人)つむぎ TEL&FAX. 0765-22-6006 つむぎ まで 共催/魚津市